

公表 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	ROSELLE KIDS CLUB		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 20日		令和7年 12月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和7年 11月 20日		令和7年 12月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育経験者が多数在籍し、運動に対するプログラムに力を入れ、個々の体力向上に向かい計画を立て内容も深く考える事が出来、日々のねらいに沿った活動内容も計画出来ている	雨天時以外は戸外に出る機会を持ち、日光の下で呼吸のトレーニングから進めている	時間を有効に使えるように公園活動の時間と室内プログラムの時間配分を考えていきたい
2	運動能力だけでなく、脳の発達を促すプログラムを設定し記録に残し、目標を高めている。保護者の方にも共有できるよう日々の様子をLINEで配信している	地域交流として外部の公園に出掛け、地域の方と関わりが持てる時間を作っている	保護者との関わりの中で一定の職員だけにならないように関係性を深めていきたい
3	一人一人の特性に応じ、関わり方を考え成功した時には自信に繋げ、良い事、悪い事を区別できる機会も大切にしながら、褒めて意欲を高めていけるようにチーム一丸なり取り組む事が出来る	仕事以外の話をする機会を持ち、職員同士のコミュニケーションを大切に、行事に合わせイベントをチームで計画することが出来ている	

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所内に公園が無い為、公園までの移動に時間がかかる。	事業所の敷地内に車が停まる為活動できる場所がない	近隣に公園が二か所ある為、地域交流も踏まえ活動を行う
2	来所日や時間が限られている為、成果が出るまでに時間がかかる	利用日が少ない利用者も多い	なるべく週に3回は通所して頂きリズムがつかやすいよう見学などに伝える
3	事業所と道路の間が狭く、車の乗降時注意が必要となる	駐車場が道路に面している	車の乗降時にはドライバー以外の職員も配置し、安全の確保を徹底する

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	ROSELLE KIDS CLUB		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 15日		～ 令和7年 12月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	令和7年 11月 15日		～ 令和7年 12月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日5領域を取り入れたデイリープログラムを行い、目的、目標を持ち活動後には反省、課題をあげ事業所職員がチーム一丸となり共通意識を持ちながら支援を行うことが出来ている	デイリープログラムを曜日で担当を決め活動内容を膨らませたり、行事に合わせて活動内容も考え取り組むようにしている。活動後には記録に残し、月の5領域のまとめにも参考にしている。室内活動はテーマは同じとし、内容を変化する工夫もしている。（例：ビンゴ→動物・図物、野菜等）	デイリープログラムを職員が考えるばかりでなく子ども達と一緒に考え、5領域についても話し合いが出来るようにしていきたい
2	年齢層の幅が広い為それぞれの特性に応じた向き合い方なども事業所職員で話し合う時間を作り、職員一人一人がじっくりと向き合う時間も大切に出来る	専門的实施計画の目標を子ども達自ら目にし、取り組めるように壁面に掲示している。その他一日のスケジュールや、カレンダーに行事等を記載し認識できるようにしている	幅広い年齢層の為、学校の終了時間に誤差がある為活動時間の見直しを行う
3	行事や対面モニタリングを通し、保護者の方と触れ合う機会がしっかり持っている。その中でお子さまの悩みや様子も聞いて支援の内容も深まり保護者の方と共通理解の下、支援を行う事が出来ている	年間行事等も含め、季節に合った活動を支援の中に取り入れ経験したり体験する機会を存分に作っている。その中で地域連携や移行支援として、買い物支援などの経験も行ったたり、クッキング活動も計画し実行している	地域の方と関りをもっと持てるように活動場所にも考慮しながら計画を立てていきたい

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所内に公園が無い為、公園までの移動に時間がかかる。	事業所の敷地内に車が停まる為活動できる場所がない	近隣に公園が二か所ある為、地域交流も踏まえ活動を行う事が出来るため、インクルージョン推奨に繋げた取り組みとしている
2	事業所と道路の間が狭く、車の乗降時注意が必要となる	駐車場が道路に面している	車の乗降時にはドライバー以外の職員も配置し、安全の確保を徹底し、子ども達自信にも交通ルールを伝えられる良い機会とし、一緒に安全について話し合う
3			